



黄緑の柱がアクセントになり、白の爽やかさが引き立っている。

エコーデンタルクリニック様（静岡県御殿場市：2012年5月ご開業）

## 代表からのご挨拶

### 「日々整理する」

「皆さんは毎日、カバンの中身を出していますか？」  
先日、片付けコンサルタントの近藤麻理恵さんの著書『人生がときめく片づけの魔法』（サンマーク出版刊）を読みました。偶然ですが、ユニクロや楽天のロゴマークを手掛けたクリエイター、佐藤可士和の『超整理術』（日経ビジネス人文庫）の中でも、カバンの中身を出すことが基本と書かれていてビックリしました。

すぐに自分のカバンを見ってみました。ひょっとしたら読むかもしれない本や書類、慌てていて財布にもどさなかったレシートなど、いろいろなものが入っていました。しかし、著者のアドバイスに従って、毎日帰宅して中身を全部出してから、明日の準備をすると、どんどん物が減って最終的に、筆記具とその日に必要な書類と、待ち時間や移動時間に読む本だけになりました。あらためてカバンを手にとると、非常に軽くて、爽快感すら感じました。

近藤さんは、著書の中で整理の対象を手にとって「ときめくものは、残してください」と強調しています。ときめくかどうか

を考えると、その取捨選択をする過程で自分の思考まで整理されます。自分にとって、ときめくものだけに囲まれた空間は、やはり気分のいいものです。

しかし、このことは自分の周りの空間だけでしょうか？たとえば、時間はどうでしょうか。一日にいろいろなイベント（できごと）がいくつもあると思います。そのうち本当に自分がときめくもの、つまり求めているもの、あるいはそれにつながっていることは、どれくらいあるのでしょうか。もしかすると、あまりときめかないことだけで埋もれている日々を過ごしていないでしょうか。

整理とは、捨てる（取捨選択）ことです。

カバンの中身を整理することと同じように、時間を整理するために、朝早く起きて一日を見直すことは、大切なことではないでしょうか。整理することで、より本質（自分のもともてているもの）に近づけると 생각합니다。

代表取締役 石田 伸道



## 私の診療方針

Watashi no  
Shinryo Hoshin

訪問診療はいつごろから  
始められたのでしょうか。

**亀井先生** 専門が神経内科なので通院が  
困難な患者さんへの訪問診療は開業当初  
から行っています。頻度の高い患者さんで  
週1回、定期的に訪問しています。開業当  
初は訪問診療をする医師の数は多くはな  
かったのですが、今では在宅専門医が増え  
た関係で、私がお伺いするのは私の専門で  
ある神経内科の患者さんに特化されてつ  
つあります。

患者さんは入院すると寝ている時間が  
どうしても多くなってしまうのですが、在宅  
診療で家にいるとそうもいきません。ご家  
族と過ごした方が刺激を受け、患者さん  
の生活の質も高くなる傾向があります。  
しかし、ご家族の支援がなくては始めら  
れませんので、訪問診療をご希望される

住宅街の中になじんだ医院外観。



レトロな雰囲気の出付け窓がある待合室。診療室への扉も洒落ている。

東京都世田谷区

## 亀井内科・ 神経内科クリニック様

世田谷区奥沢は、自由が丘と田園調布にはさ  
まれた静かな住宅地。昔ながらのお豆腐屋さ  
んの隣におしゃれなカフェがあったり、この地  
で長く生活してきた人と、若い感覚を持った人  
とがうまく共存している町です。

お話を伺った院長 亀井先生は、平成2年  
のご開業から22年間に渡り地域の患者さん  
を見守ってきました。ご開業当初から取り組ま  
れている訪問診療について、神経内科という専門  
知識を活かして医療に貢献されている亀井  
先生にお話を伺いました。

### 亀井 敦行 (かめいのぶゆき)

1973年 東邦大学医学部卒業。東邦大学大橋  
病院第4内科、国立精神・神経センター神経内科、  
現国立病院機構村山医療センター神経内科医  
長を経て1990年に亀井内科・神経内科クリニ  
ックを開院。世田谷区介護認定審査部会長・障害  
認定部会長もつとめ、多忙な日々を送っている。



自分の健康管理も仕事のひとつです。私  
が倒れて迷惑をこうむるのは患者さんな  
ので、休診日にはしっかり休みを取ってリフ  
レッシュするようにしています。休み中でも  
携帯電話は持ち歩きます。休み中に仕事の  
電話を受けるのを嫌がる先生もいらっしや  
います。かかってくる電話が毎回入院に  
至るわけではありません。症状を確認して  
口頭で指示すれば済むことがほとんどな  
ので苦になりません。開業当初はポケット  
ベルを持ち歩いていました。連絡があると  
公衆電話を探さねばならず苦労しました。

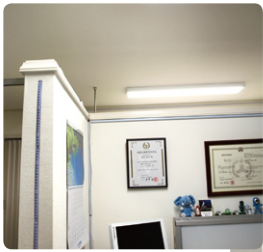


診察室を細長くし、まっすぐ歩けるスペースを確保。こうする  
ことで患者さんの歩行状態(ふらつきなど)を確認でき、車椅子  
で来院する患者さんも余裕をもって入室できる。

KAMEI CLINIC  
of INTERNAL  
MEDICINE &  
NEUROLOGY



診療室の各部屋の入り口は、出入りが楽なカーテンに。先生のアイデアでドアの枠、仕切り壁の上にやさしい白の木工細工をはめ込むことで、温かみのあるスペースになっている。窓枠、ドアもこの雰囲気です。



患者さんにはご家族も含めてご来院いただき、当院の訪問診療について詳しくご説明します。説明のマニュアルは用意していません。マニュアルは説明する側には都合がよいのですが、患者さんの記憶に残らないことが多いため、確認を取りながら時間をかけてご説明しています。

## 訪問診療を続ける上でのコツはありますか。

**亀井先生** 緊急事態に備えて、日ごろから患者さんがすぐに入院できる病院候補をいくつか持つておくことが大切だと思います。私も出身大学の病院だけでなく複数の候補を持っています。

## 亀井内科・神経内科のビスカ

WE USE VISCA GOODS

## ファイルに色ラベルをつけて一目で分類

受付の窓の隣には、ずらりとカルテが並びます。棚は以前ビスカでお作りしていた木製のユニットボックス。院長先生の手作りの棚と共に、受付横に配置されています。一番上の段はスペースの関係で棚の天井を取り外して使用されるなど、医院の状況に合わせてリフォームされています。ビスカのカルテファイルをご採用になったのは、日本医師会の雑誌に掲載いただいた広告がきっかけ。「これだ、と思って使い始めました。でも、内科医でビスカの

カルテファイルを使っている先生は多くはないのではないかな」とおっしゃるとおり、医科の先生方には電子カルテが普及しています。亀井先生がご専門の神経内科の場合は、カルテの枚数がそれほど多くはならないようですが、それでも古くから通っていらっしゃる患者さんはカルテがあまりに厚くなってしまい、ファイルが切れてしまったこともあったそうです。ちなみに黒いラベルは訪問診療の符号として貼られています。



外来診療と訪問診療を続けるとなると、スタッフとの連携も必要になりますね。

**亀井先生** 当院には事務のスタッフと看護師がいます。たとえば、車椅子の患者さんへのスロープの用意など、2人が阿吽の呼吸で用意しています。また患者さんのご理解が充分でないと感じると、看護師が疾病に関するリーフレットなどを使って再度説明するなど、院内で連携して患者さんをフォローしています。

院外では9年前には玉川医師会の副会長を務めさせていただき、現在では障害認定審査会、介護認定審査会の仕事に携わっています。私の専門知識がお役に立てれば何よりです。当分このまま忙しい日々は続きそうです。



スリッパ入れのスチール棚は冷たく見えるので、棚のサイズに合わせた空間にはめこんだのも亀井先生のアイデア。

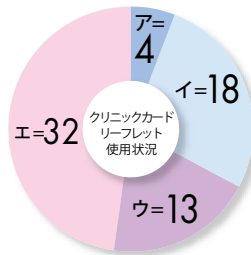
## 医院をご案内するリーフレットやカードについて

院外や受付などに置く、医院をご案内する紹介カード(クリニックカード)や、見開きや三つ折りのリーフレット(医院リーフレット)のお問い合わせが増えています。通院していらっしゃる患者さんからのご家族・ご友人のご紹介や、スタッフが利用されるクリニックのご案内リーフレットとしてどのように活用されているのか、制作されているクリニックにお伺いしました。

**N=67** (内訳: 一般内科6院、歯科医院35院、薬局2局、動物病院24院)

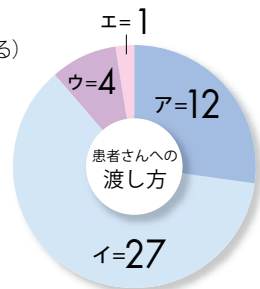
### 1. クリニックカード、または医院リーフレットを作っていますか?

- ア. 両方作っている=4院
- イ. クリニックカードのみ作っている=18院
- ウ. 医院リーフレットのみ作っている=13院
- エ. 両方作っていない=32院

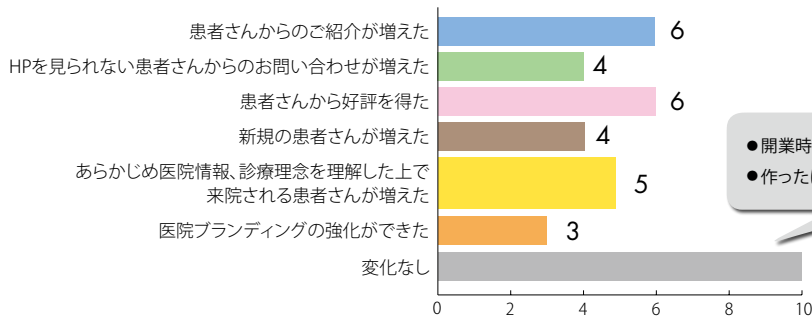


### 2. 患者さんにどのようにお渡しされていますか? (複数回答)

- ア. 受付で手渡ししている=12院
- イ. 受付、待合室に置いている=27院
- ウ. 院外に置いている=4院
- エ. その他=1院(名刺がわりに配る)



### 3. クリニックカード、または医院リーフレットを作って、変化したことはありますか? (複数回答)



- 開業時から行っているので分からない。
- 作ったばかりなのでまだ分からない。

お答えいただいたクリニックの半数がリーフレットやカードをお作りになっていました。グラフにはありませんが、ホームページをお持ちの場合は6割以上のクリニックがリーフレットなどを制作されているのに対して、ホームページを制作されていない場合の制作率は3割強でした。制作したことによる変化については、ご開業と同時にリーフレットも制作される先生が増えたため、変化が分からないとお答えになるクリニックも多かったのですが、ご開業後に制作された先生からは「ご紹介が増えた」「新規の患者さんが増えた」などのご回答が見られました。これらの印刷媒体の制作をお考えの先生には、まずは名刺大のクリニックカードを制作されることをお勧めいたします。カードであれば、院長先生やスタッフが名刺代わりに持ち歩くこともできて便利です。患者さんも気軽に持ちになれるので、受付や待合室にはクリニックカードを置き、スタッフからの手渡しや診療時間外に院外に置いておくご案内媒体としてはリーフレット、と使い分けしてみるのもひとつの方法だと思います。

#### … アンケートのお願い …

ニュースレターは常にお読みになる方のご意見を反映させる紙面づくりを心掛けております。ご感想・ご意見をお待ちしております。

なお、お答えいただいた方の中から抽選で右記のスイーツを5名様に、図書券3,000円分を5名様にお届けいたします。アンケートにご希望の商品を明記の上、ご意見をお寄せください。



オーガニックレストランみどりえ  
バナナパウンドケーキ&  
黒ゴマパウンドケーキ14cm各1本

シンプルなパウンドケーキ  
だからこそ、素材の違いが  
出ます。(写真はバナナ)

<http://www.e-midorie.jp/>



#### … プレゼント当選者発表 …

1207号のプレゼントには下記の方が当選されました。おめでとうございます。

**和菓子増田屋 純生クリームどら焼き10個入り**

- ・きたの歯科・矯正歯科クリニック(北海道帯広市)
- ・とよおか動物病院(秋田県湯沢市)
- ・中林歯科医院(埼玉県本庄市)
- ・成城松村クリニック(東京都世田谷区)
- ・泉南動物病院(大阪府泉南郡熊取町)

#### 図書券

- ・平泉歯科診療所(岩手県西磐井郡平泉町)
- ・あいおう歯科クリニック(茨城県古河市)
- ・AmiMedic CARE&SUPPORT KAUKA HOLOHOLONA(千葉県八千代市)
- ・さい眼科医院(埼玉県川越市)
- ・フレンズ動物病院(大阪府高槻市) 敬称略





# 患者さんをファンにするイベント企画特集 「ハローワンワンフェスティバル」

## 飼い主さん参加型フェスティバル

ハローワンワンフェスティバルが行われたのは8月24日。日差しが少しかげり始めた16時過ぎから飼い主さんとワンちゃんが続々と集まってきました。舞台となるのは千葉県鎌ヶ谷市のハロー動物病院 新鎌ヶ谷分院前駐車場。フェスティバルの告知はほぼ院内ポスターだけですが、千葉テレビで取り上げられたこともある地元では有名な夏のフェスティバルです。

メインイベントの「お座り選手権」には48組がエントリーし、上位3位のワンちゃんには立派なメダルが授与されました。東日本大震災後に活躍が注目されたセラピードッグのパフォーマンスタスや、フラダンスのステージ、ワールドミュージックのバンド演奏など楽しい



## ハロー動物病院様

ご開業から時間が経つにつれ、地域になじみ、病院の認知度は徐々に高まります。しかしいつもの通いなれた道で改装工事を見かけ、「あれ?ここには何が建ってたっけ?」とお考えになったことはありませんか。興味や関心がないと、気づかぬままに通り過ぎることもよくあります。今回はご開業先の地域の方々にも楽しんでもらいたいとお考えになり、イベントを開催されているクリニックを訪問してまいりました。すでにお住まいの方にも、新たにお引越されてきた方にも医院の存在をアピールし、「一度行ってみようかな」と思わせるイベントを開催されている動物病院と歯科医院を、今号と4月号でご紹介させていただきます。

ハロー動物病院 (院長 八田 嘉朋先生)  
千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-7-2

[http:// www.hello-doubutsu.com /](http://www.hello-doubutsu.com/)



フェスティバル開始直前。

の発行や、不定期なお楽しみ企画開催など、イベントが日常的に行われています。どれもこれも院内で始まった小さな企画を、まずは手作りで形にしてみるフットワークの軽さがハロー動物病院にはあります。企画を続ける楽しさや苦労と一緒に味わうことで、院内の結束が高まっているように感じました。

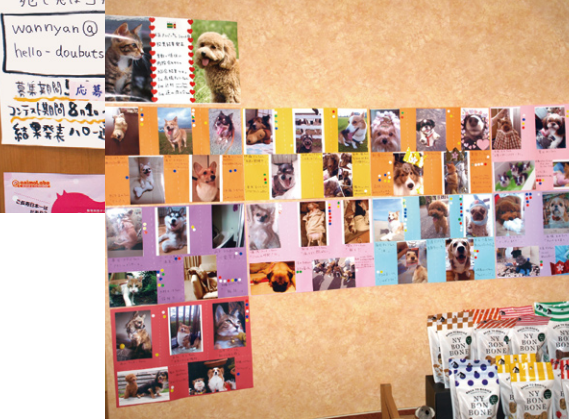
**結果的に飼い主さん以外にも評価される動物病院へ**

フェスティバルは、犬を飼っている方も、いない方も楽しみにされています。飼い主の女性は「犬を連れて参加できるお祭りはここだけなので、毎年楽しみにしています」とおっしゃいます。また、近隣にお住まいの双子の赤ちゃんを連れてお母様は「このワンちゃん



# ハロ-お楽しみ企画 ベストショット王座決定戦

みんらの写真撮影に挑戦！ハロ-に送るお楽しみ写真コンテスト！  
ついでに来院お楽しみイベントも開催！  
お楽しみ券は450円  
お楽しみ券は450円



ベストショット王座決定戦の告知ポスターと貼り出された応募写真。待合室の一角が楽しい写真で埋まった。

演目が続き、ほとんどの飼い主さんが愛犬と一緒に21時の閉会まで残っていました。

**イベントの企画が盛りだくさん**

ハロー動物病院では、日ごろから飼い主さんとのコミュニケーションを大切にされており、その一環として、来院された方全員にその日の簡単な診療記録を「ファミリープラスワン手帳」に書いてお渡しされています。飼い主さんも家庭で起こったことや、ご飯のあげ方などを記入されるので診療の補助になると同時に、永く記録が残るため動物が亡くなったときに大切な思い出の手帳になり、動物病院と飼い主さんの絆を深めます。

月に1度の「ハローわんにゃん通信」



- 1 開会式。左から4人目が八田院長。看板もスタッフの手作り。
- 2 お座り選手権。決められた円の中、3箇所でお座りをしてゴールまでの速さを競う。飼い主さんも皆真剣!
- 3 フードの試供品や雑貨などが入った参加賞。1~3位には同じビルのテナントの美容院から提供された人間用のシャンプーをはじめ、豪華商品が入る。
- 4 暗くなると近所の人たちが夕涼みがてら立ち寄る。会社帰りのサラリーマンはフラダンスに足を止める。
- 5 お座り選手権の1位から3位はメダルをかけてもらい表彰台で記念撮影。
- 6 フラダンスグループ「ハローウ ラウラーナニ」のフラダンスで、暑い夏の夜が始まる。



受付カウンターの下には迷子札のポスターが。ビスカのIDペンダント(左)は軽いため動物の負担になりにくい。

はよくしつけられていておとなしいので、子どもも怖がらず楽しめます」と、ご主人の夕食に焼きそばを買って行かれました。

院長先生と地域の方が核となりスタートしたこのフェスティバルも今回で6回目。地元のカフェや近所の梨農園が出店を出すなど、イベントを始めたことで、地域交流の輪が広がったそうです。フェスティバルは、動物を飼っている、いないにかかわらず楽しめるイベントとして地域の方々に強く支持され、結果的に地域への貢献と動物への関心が高まり、病院の評価を高めています。

で愛用されているファミリープラスワン。





## 待合室、受付の工夫をご紹介します

### 「整理整頓」

玉澤歯科医院様（東京都世田谷区）

写真は開業されたばかりなので物がありません。1938年からご開業されている玉澤歯科医院様では整理整頓を徹底的に追及し、この美しさを保たれています。

患者さん、お一人の診察完了ごとにすべて片付けます。写真では器具、薬品などがトレイに置いてありますが、通常はすべて棚の中に収納。1日の終わりには手が空いたスタッフから整理の表に従って片付けを始めるそうです。

この高い意識は診療室のみならず待合室にも徹底され、チリひとつ落ちていません。道具類を永く大切に使用し、気持ちのよい空間を患者さんにご提供し続けている先生のこだわりが伝わってきます。



### 「診療室のドア」

ゆりがおか動物病院様（茨城県守谷市）

診察室のドアの窓ガラスを「親しみを持てるように」、動物の肉球型にされているのはゆりがおか動物病院様。動物病院らしいかわいらしいデザインです。院長の鈴木先生は「診察室の中が見えることに抵抗はなかった」とのこと。飼主さんの立場から見ると、何も見えない中でただ診察の順番を待っているより、診察室の様子がなんとなく伝わってくる方が安心できます。

見られているスタッフも気が引き締まり、診察室から待合室の混み具合を見ながら診療のペース配分もできます。

FROM VISCA

### ご開業・ご改装を検討されているご友人をご紹介します

ビスカ製品をお使いになられていかがでしょうか。もしご満足いただき、お知り合いにご開業やご改装を検討されている方やカルテ整理をお考えの先生がいらっしゃいましたら、よろしければ弊社にご紹介くださいますようお願い申し上げます。ご紹介先には「ビスカ・無料サンプルセット」をお送りいたします。また、ご紹介くださいましたお客様には粗品を送らせていただきます。ご紹介いただける場合には、別添の用紙にご記入の上、ファックスを弊社まで送信くださいますようお願いいたします。  
※すでにビスカユーザーの先生のご紹介はご遠慮くださいますようお願いいたします。



医療機関の快適な受付を創造します

**VISCA** 日本ビスカ株式会社

本社：〒160-0022 東京都新宿区新宿1-36-7 内野ビルⅡ 5F  
名古屋営業所：〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-17-11 伏見山京ビル  
大阪営業所：〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 8-12 第3マイダビル503号  
福岡営業所：〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-6-12 オスキ博多駅前ビル6F

URL: <http://www.visca.co.jp/>

お問い合わせ  
ご注文は

フリーダイヤル  
電話で

フリーダイヤル  
FAXで

0120-12-7716  
0120-40-7716